

中学校教員・高等学校教員の皆様へ

2019年度 理科教育振興助成 募集中!

理科教育に貢献する研究・実践に助成しています。

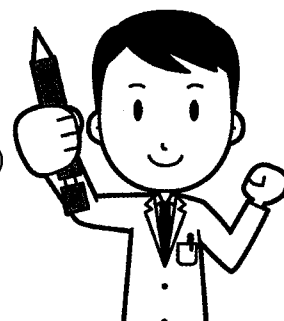
当財団では、中学校および高等学校の理科教育に貢献する研究または実践、たとえば教材の創作・工夫、実験や体験学習への新たな取り組み、理科クラブでの活動などに研究助成を行っています。

こんな研究・実践に助成しました。

- 加曾利貝塚博物館と連携した縄文式住居の住環境に関する自由研究(中学)
- 金星の見え方をいかに理解させるか。(中学)
- ホタルの人工飼育・放流に関する活動(中学)
- 河川の水質自浄作用における硝化過程の検証実験(高校)
- キノコ廃菌床抽出液による染料脱色に関する研究(高校)
- タンポポの雑種のDNA鑑定実験の改良(高校)

募集要領 中学校・高等学校理科教育振興助成

対象	中学校および高等学校の理科教育に貢献する研究または実践 例えば、教材の創作・工夫、実験や体験学習への新たな取り組み、 理科クラブでの活動など
応募資格	国内の中学校・高等学校(高等専門学校を除く)および それに準ずる機関の教員および職員
助成金額	1件あたり30万円
助成件数	70件(中学校、高等学校の助成件数は各応募数の比率配分で決定)
締切	2019年4月3日(水)
選考結果	2019年8月下旬までに各応募者に通知



武田科学振興財団は、「科学技術の研究を助成振興し、我が国の科学技術および文化の向上発展に寄与する」ことを目的として1963年に設立されました。主な事業は武田医学賞の贈呈をはじめとし、研究助成、奨学助成および本草医書を中心とする図書資料館「杏雨書屋」運営の諸活動です。

 公益財団法人 武田科学振興財団

〒541-0045 大阪市中央区道修町二丁目3番6号 TEL 06-6233-6103

過去の採択校・採択テーマ・募集要領などは、
財団ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.takeda-sci.or.jp/>